

司法書士のための債務整理入門（総論）

平成19年8月4日

諏訪支部 小口一成

- 1 はじめに
 - ・ なぜ、取り組むのか？

- 2 債務整理の関係法令
 - ・ 利息制限法
 - ・ 出資法
 - ・ 貸金業法

- 3 債務整理の各種手続き
 - ・ 任意整理
 - ・ 特定調停
 - ・ 個人再生
 - ・ 破産
 - ・ 過払い金返還請求
 - ・ ヤミ金への対応

- 4 債務整理と簡裁代理権
 - ・ 代理権の範囲のとらえ方
 - ・ 認定司法書士でなくてもできること

- 5 債務整理と法律扶助
 - ・ 法律相談援助
 - ・ 書類作成援助
 - ・ 代理援助

- 6 初回面談で行うこと
 - ・ 心構え
 - ・ 聴き取り事項
 - ・ 受任（受託）について

- 7 債権調査と方針決定
 - ・ 引き直し計算ソフトの活用

8 おわりに

- 認定司法書士は、積極的に受任を
- 非認定司法書士は、受託可能案件については積極的に受託するとともに、それ以外の案件については認定司法書士を紹介するか、本会の電話相談の案内を
- 認定司法書士は、電話相談員名簿、受任者名簿への登録を（本会事務局へ）
- 認定司法書士は、法テラスとの相談登録契約、受任者契約、受託者契約を（本会事務局へ）
- 認定司法書士は、労働金庫の多重債務問題改善ネットワークへの登録を（本会事務局へ）